東北・新潟の情報発信拠点事業「東北ハウス」の概要

実施にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、国や業界団体等のガイドラインに基づき、適切に対応します。

1.事業趣旨

2011年の東日本大震災の発生から10年の節目の年に、"復興五輪"を基本方針とする東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、全世界から日本への注目が高まる。
この機会に『世界から寄せられた支援に対する感謝の気持ち』や『復興に向けて着実に歩んでいる元気で安心な東北の姿』、『日本の他地域では味わえない観光地"東北・新潟"の魅力』を様々な方法で世界に発信することで、①東北・新潟の認知度を向上させ、風評を払拭し、②東北・新潟への訪問意欲の喚起および送・誘客の創出を行うとともに、③東北・新潟エリアにおける交流人口拡大・消費拡大を図る。

加えて、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催が1年延期となったが、所期の目的を達成するとともに、**コロナ禍により疲弊した地域経済の回復に向けて**事業を展開する。

2.事業概要

• 新型コロナウイルス感染症の影響(事業期間中の訪日外国人の入国・行動制限等)を考慮し、「リアル開催」(実開催)における展示や体験を通じた発信に加えて、「東北ハウス」Webページ上での「バーチャル開催」(コンテンツのデジタル化等)の二段階で実施する(ポストコロナにおける新たな開催スタイルを目指す)。

	リアル開催 (実開催)	バーチャル開催 (コンテンツのデジタル化等)※
■期間·会場	2021年7月22日(木・祝)~8月7日(土) (17日間) アキバ・スクエア(東京・JR秋葉原駅前)	2021年8月24日(火)〜2022年1月24日(月)(5ヵ月間) ※…「東北ハウス」Webページ上で展開
■ターゲット	事業期間中の訪日外国人および国内居住者(外国人を含む) [訪日外国人は入国・行動制限がない場合] ※将来的なインバウンド誘客を意図し、Webページ上での海外に向けた発信は実施	国内外に向けて発信(特に訪日が困難な海外に向けて発信)

■実施内容 ・東日本大震災からの復興支援への感謝および復興状況等の発信

<参 考> 「東北ハウス」の3つのコンセプト

- ・東北・新潟の魅力(自然、祭り、伝統工芸、酒・食、雪など)の紹介・体験および観光情報の発信 など
- ■主 催 東北・新潟の情報発信拠点事業「東北ハウス」実行委員会 (委員長:海輪 誠 (一社) 東北経済連合会 会長) [構成機関] 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、仙台市、東北六県商工会議所連合会、一般社団法人東北観光推進機構、株式会社河北新報社、東日本旅客鉄道株式会社、株式会社JTB、一般社団法人東北経済連合会 (事務局)



アキバ・スクエア外観

コンセプト	概 要
感謝	世界中から届いた支援への「感謝」、さらには復興を成し遂げつつある姿や復興に取り組んできた方々の笑顔をキーワードとして、パネルや映像等で可視化し表現する

交流 豊かな自然をはじめとする地域資源の映像とともに、伝統や文化などの体験等を通じて、地域全体の持つ魅力を訴求し、認知拡大・興味喚起 を図る(試飲・試食を通じて、風評払拭にもつなげる)。

明日へ 東北・新潟の未来に向けて活動を行っている企業等を紹介する。

■「リアル開催」会場レイアウトおよび主なコンテンツ



【A】感謝のパネル

震災復興に取り組む方々からの復興支援に 対する"感謝のメッセージ"をパネルと映像で紹 介。震災復興にまつわるエピソードや、これまで の支援への感謝の気持ちなどを伝える。



【C】東北·新潟の伝統工芸体験

職人の手ほどきを受けながら、伝統工芸品の製 作体験をしていただく。

約130点もの伝統工芸品も展示。



【D】東北·新潟の酒と食体験

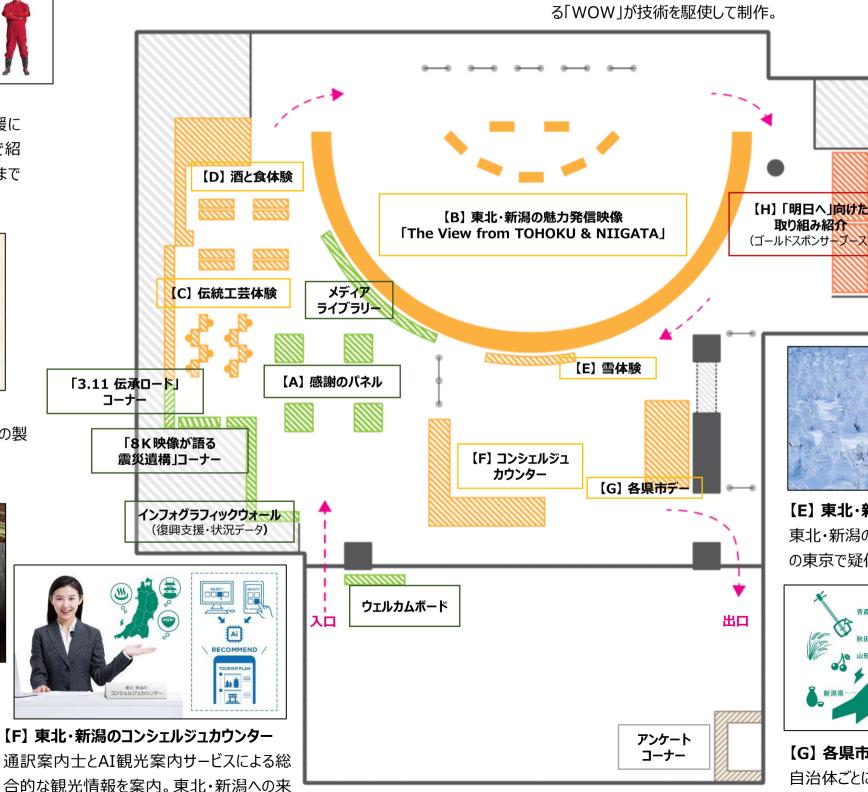
東北・新潟が誇る日本酒や地場産品 の試飲・試食を通じて食文化に触れて いただき、風評払拭にもつなげる。日本 酒は東北・新潟の約300の蔵元の銘 柄をそろえ、会場に展示。

訪意欲を高めていただく。



【B】東北・新潟の魅力発信映像

The View from TOHOKU & NIIGATA 東北・新潟のありのままの風景やモーショングラフィックス (CG)を駆使した夏祭り映像など、「四季」をテーマと した「東北ハウス」オリジナル作品を180度の巨大パノラ マスクリーンで上映する。仙台で生まれ、世界で活躍す



【H】「明日へ」向けた取り組み紹介

明日へ

(ゴールドスポンサーブース) 企業が行っている東北・新潟の未来に向けた取り 組みについて、パネル等で紹介。



【E】東北·新潟の雪体験

東北・新潟の代表的な観光資源である雪の魅力を、VR映像により真夏 の東京で疑似体験していただく。本物の雪体験も日数限定で実施。



【G】各県市デー

自治体ごとに「● ●県(市)デー」と冠したイベント等を各2日間、会場 内のイベントスペース等で実施。工芸品製作体験や試飲・試食も同じ自 治体の内容として一体的に展開する。